

きゅうり

発行日：令和4年7月8日

1. 卸売価格の動向

○274 円/kg (7月5日)

➢ 平年比：100%

○7月の価格見通し

安値水準で推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○431 円/kg (6月全国平均)

➢ 前月比：95%、平年比：99%

➢ 東京：146 円 (3本)

➢ 大阪：51 円 (1本)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：12/20 (前月 13/20)

➢ 大阪：7/10 (前月 5/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○299 g/人 (5月全国平均)

➢ 前月比：122%

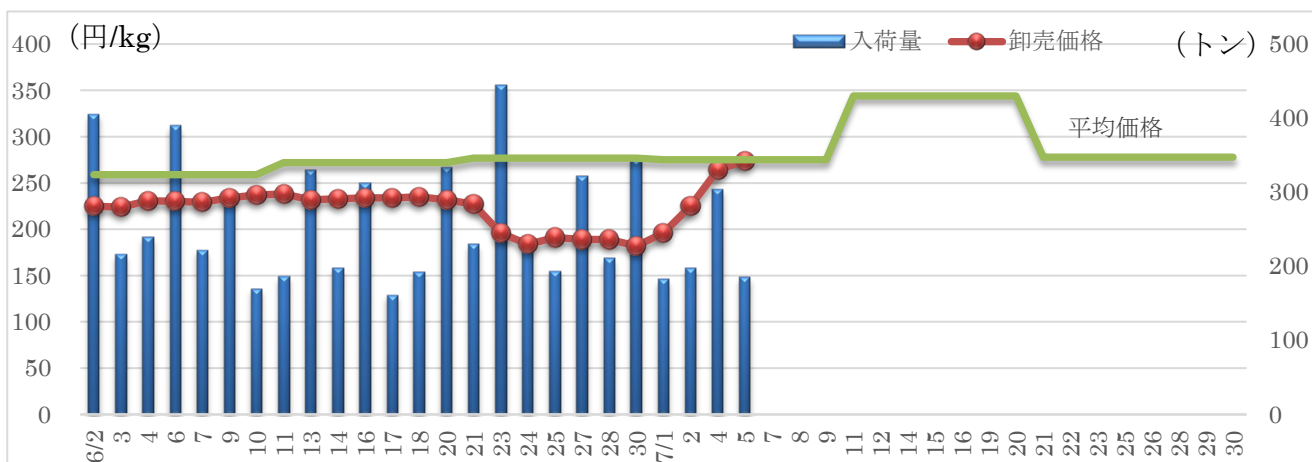
➢ 前年同月比：92%

○2,705 g/人 (2021 年年間)

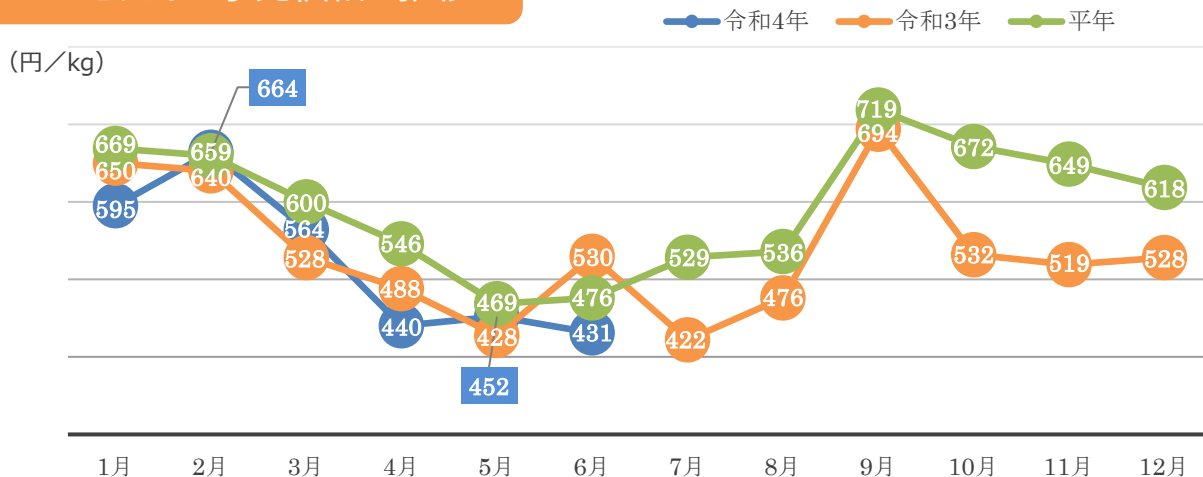
➢ 前年比：100%

(総務省統計局家計調査)

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
岩手県岩手中央 (6/21)	減少	-	遅い	-
宮城県みやぎ仙南 (6/14)	増加	平年並み	遅い	遅い
秋田県JAかづの (6/16)	前年並み	-	平年並み	-
山形県山形 (6/20)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
福島県福島北部 (6/21)	前年並み	平年並み	早い	早い
和歌山県紀ノ川中央 (6/16)	前年並み	-	平年並み	-
愛媛県西条市 (7/5)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



福島県福島北部：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/2~7/29)

週別の天候	
7/2~7/8	北・東・西日本では、高気圧に覆われやすい時期があるため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
7/9~7/15	北・東・西日本では、高気圧に覆われやすく、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
7/16~7/29	北日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮きゅうり及びガーキン)

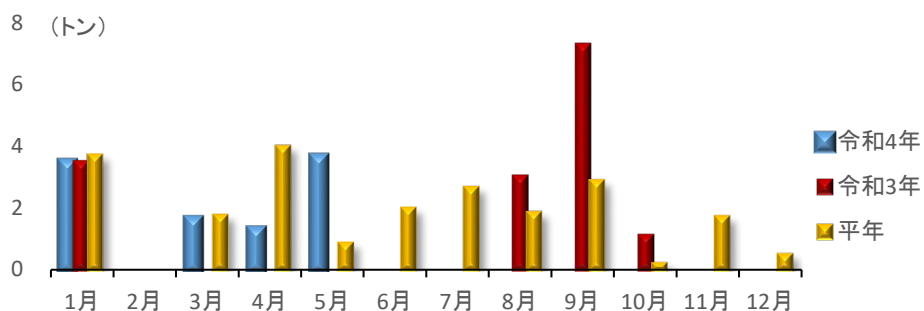
○3.7 t (5月輸入量)

➢ 前年同月比：全増

○輸入先国ベスト3

全量カナダからの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

6月は、埼玉産、群馬産を中心に福島産などの東北産の雨よけ作型の着果・肥大が順調で、安定した市場入荷量となったことから、価格は平年を下回りました。

7月は、雨よけ作型に加え、福島産などの東北産の露地ネット作型の入荷も増え、市場入荷量が潤沢になることから、価格は安値の見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>
＜問い合わせ先＞

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793